

# 信州産学官連携機構 (SIS) との 産学官交流会

in 松本 2018



**参加無料**

日時:平成30年 **10月12日(金)** 12:30~19:00

会場:松本市 **Mウイング 6階ホール**

地域企業の皆様が様々な連携により自社のものづくり技術を発展させ、成長期待分野に参入していく足掛かりとしていただく、「産」と「学」のマッチングの場として、信州産学官連携機構 (SIS) との交流会を本年も開催します。

県内の大学等のシーズ情報提供の4講演と企業等4者の技術展示、プレゼンテーションを行います。

さらに、特別講演には、(株)サーキットデザインの小池社長様を講師にお迎えし、先駆的な市場開拓の背景等についてご講演いただきます。

皆様の今後の産学官連携に向けた新たな活動契機として頂く機会ですので、多くの方々の積極的なご参加をお勧めします。

SISは長野県内の大学・短期大学・高等専門学校等19校の連携で、信州発のイノベーションに取り組んでいます。

**参加費** 無料 (懇親交流会は有料) **定員** 100名 (先着順)

**申込み** 平成30年9月28日(金)締め切り  
下記の参加申込書を使用してFAX、郵便、電子メールによりお申込ください。

**対象者** 経営者、管理者、技術者等

**問合せ** (公財)長野県テクノ財団 アルプスハイランド地域センター  
〒390-0852 松本市島立1020 長野県松本合同庁舎内  
電話:0263-40-1780/FAX:0263-47-3380  
E-mail:alps@tech.or.jp 担当:川手、小笠原、西澤(美)

**会場案内**  
**Mウイング6階ホール**

〒390-0811  
長野県松本市中央1丁目18番1号  
**TEL:0263-32-1132**



**主催** (公財)長野県テクノ財団 アルプスハイランド地域センター **共催** 信州産学官連携機構、松本地域産学官連絡会、国立長野高専地域共同センター  
**後援** 長野県松本地域振興局、松本市、塩尻市、安曇野市、松本商工会議所 **企画** アルプス広域コーディネーター連絡会

**内容** 講演内容、パネル展示の詳細は裏面の講演要旨をご参照下さい。

12:30~13:10 **ポスターセッション** パネル・製品展示コーナーにて見学

13:30~14:00 **信州大学工学部共同研究センターについて**

信州大学 学術研究院 工学系 教授、工学部副学部長 **樽田 誠一氏**

14:00~14:30 **シルクのメディカルへの展望**  
信州大学 学術研究院 繊維学系 教授、繊維学部副学部長 **玉田 靖氏**

14:30~15:00 **企業プレゼンテーション** ポスター展示各社様

15:10~15:40 **低温大気圧プラズマのバイオ分野への応用に向けた研究**  
国立高専機構 長野高専 電子制御工学科 助教 **山田 大将氏**

15:40~16:10 **本当に便利になるのか自前で試すIoT技術**  
公立諏訪東京理科大学 工学部 情報応用工学科 教授 **市川 純章氏**

16:15~17:20 **特別講演**  
**産学官連携で創り出したIoTシステム**  
株式会社サーキットデザイン 代表取締役社長 **小池 幸永氏**

17:40~19:00 **懇親交流会** **参加費 3,000円**  
**キャンセル不可の場合、ご負担をお願いします。** **会場** 松本商工会館6階

講演講師・出展企業との名刺交換、質疑など交流を図る場として多くの皆様のご出席をお願いします。

**信州産学官連携機構との産学官交流会 in 松本 2018**  
(公財)長野県テクノ財団 アルプスハイランド地域センター宛

**参加申込書** **FAX 0263-47-3380**  
**E-mail alps@tech.or.jp**

企業名		TEL	
所在地		FAX	
役職名	氏名	講演会参加	懇親交流会参加
		有・無	有・無
		有・無	有・無
		有・無	有・無
			E-mail

※本申込書にご記入いただいた個人情報は、募集イベントの登録情報として利用するほか、(公財)長野県テクノ財団アルプスハイランド地域センターからの各種イベントのご案内の送付に用いるもので、他の用途へは一切使用しません。受講表は発行いたしませんので、お申し込み後事務局から特別のご連絡がない限り当日会場へお越しください。

# 講演要旨

13:30~14:00

## 信州大学工学部共同研究センターについて

信州大学 学術研究院 工学系 教授, 工学部副学部長 樽田 誠一 氏

信州大学工学部には、工学部教員の強みを生かした7つの学部内共同研究センター(①スピンドバイステクノロジーセンター, ②木でつくる共生建築研究センター, ③環境調和型科学技術研究センター, ④グリーンマテリアル・デバイス研究開発センター, ⑤食・農産業の先端学際研究会, ⑥コロイド&界面科学研究センター, ⑦地域ICT研究会)が運営されています。各研究センターでは、企業との連携を推進し、大型の研究プロジェクト事業への採択を目指しています。本講演では、各研究センターおよび共同研究の事例について紹介します。

14:00~14:30

## シルクのメディカルへの展望

信州大学 学術研究院 繊維学系 教授, 繊維学部副学部長 玉田 靖 氏

シルクは、繊維の女王として高級衣料素材として活用されているとともに、外科用縫合糸としてメディカル分野で古くから使用されています。近年、シルクを非衣料用分野で活用する研究開発が活発化し、特に再生医療の組織再生足場材料としてメディカル分野での利用が期待されています。われわれも、シルクスポンジ構造体により良好な関節軟骨組織再生を促すことを見出しています。本講演では、シルクナノファイバー等への安全なシルク加工技術の紹介と再生医療を指向したシルクのメディカルへの可能性について、われわれの研究を中心に展望します。

15:10~15:40

## 低温大気圧プラズマのバイオ分野への応用に向けた研究

国立高専機構 長野高専 電子制御工学科 助教 山田 大将 氏

プラズマ技術は、古くから半導体プロセス等の様々な分野へと応用が進められてきました。近年、大気圧下で室温程度のガス温度を有した低温大気圧プラズマの医療や農業等のバイオ分野への応用が注目されています。低温大気圧プラズマは大気圧下で熱ダメージを与えずに対象物を処理できるため、低圧プラズマや高温プラズマでは難しかった人体や植物のプラズマ処理が可能となっています。本講演では、低温大気圧プラズマの医療や農業における具体的な応用例を紹介し、プラズマの生成法や特性計測の手法について述べます。

## 信州産学官連携機構(SIS)との 産学官交流会

in 松本 2018

日時:平成30年10月12日(金) 12:30~19:00  
場所:松本市Mウイング

15:40~16:10

## 本当に便利になるのか自前で試すIoT技術

公立諏訪東京理科大学 工学部 情報応用工学科 教授 市川 純章 氏

IoT活用による業務省化は、間違いなく正しい方向性だと思えます。ですが、自社に合ったシステムを作ることができるのは誰でしょうか。現場のニーズを持っている当事者だと思えます。失敗しない導入は、まずは自前で小さく始めてみることでと考えています。近年IoT関連技術を活用する「道具」はかなり使いやすく整備されてきました。かつてほどの高度な専門知識・技術力を必要とせず、手軽に導入できるIoT技術を実演しながら紹介します。大きく投資する前に、まずは自前で小さくはじめてみませんか?

## 特別講演

16:15~17:20

## 産学官連携で創り出したIoTシステム

株式会社サーキットデザイン 代表取締役社長 小池 幸永 氏

1974年に創業した弊社は、無線によるエンジンスタートシステムを初めとする自社製品と、お客様とのコラボを通じて遠隔操作をおこなう無線システムの開発やユニットをご提供してまいりました。近年は、低消費電力広域通信を用いた山岳地帯における登山者位置検知通報システムや動物位置検知システムに取り組み、総務省や大学との産学官連携によりわが国で初めて実用化しました。70局近い基地局で実際に使われており開発経過や貴重なデータをご紹介しますとともに、戦後中信製造業のルーツになった疎開研究所・工場について触れます。

## パネル・製品展示コーナー (企業)

12:30~13:10 ポスターセッション 企業と技術の紹介 および 14:30~15:00 企業プレゼン

### ①東新工業株式会社 (松本市)

▶▶▶ めっき加工業、付帯または関連する一切の業務

### ②株式会社ヤマレコ(松本市)

▶▶▶ オンライン登山届や山の情報共有システム、登山地図アプリを提供する登山専用ICTプラットフォーム

### ③松本スイーツ(松本スイーツ開発・普及事業実行委員会)

▶▶▶ 「松本の新しい顔となるスイーツを作ろう!」と立ち上がったスイーツプロジェクト

### ④株式会社ユタカ(松本市)

▶▶▶ 圧力調整器、各種ガスコントロール機器の設計、製造、販売等、ガス制御機器の総合エンジニアリングメーカー